

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備が来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成31年4月号 NO. 308

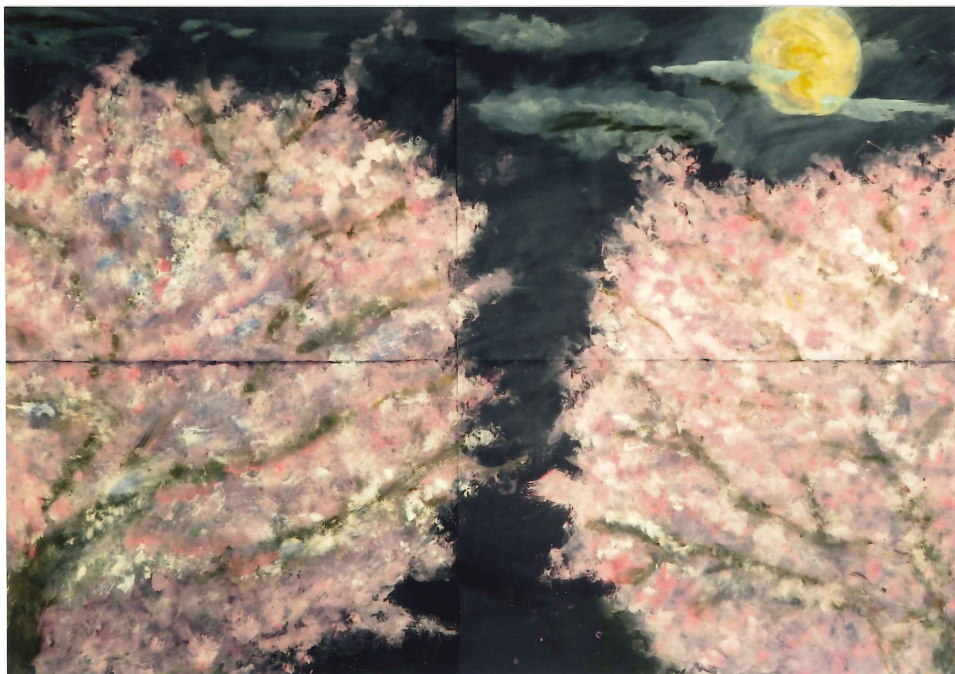
《 物故者合同慰霊祭 》

今年も3月8日に開園以来の御精霊に新たに平成30年度の御尊
霊をお迎えして、楽陽荘物故者合同慰霊祭を行いました。
静寂の中ご導師様の読経が流れ、今は亡きお年寄りの皆様の面影を
偲びながら心よりご冥福をお祈りしお焼香させて頂きました。
お年寄りの方々も故人を偲びながら穏やかな表情でお焼香されて
いました。



《 クラブ活動 》

園内掲示板に作品を展示している習字や掲示など、お年寄りの不
自由な身体で出来る範囲で一生懸命作品に取り組んでいます。今回
は、お年寄りと一緒に、絵の具を使って画用紙の上でトントンとた
たき、幻想的に月夜に映える桜の花を完成させました。面会の折に
は掲示物にも目を向けて頂き、話題の一つにでもして頂ければと思
います。



《 花いっぱい 生け花 》

今月も生け花の先生方がボランティアで色とりどりの沢山の花
を持って来て下さいました。生け花も回を重ねる毎に「私も連れて
行ってなあ」と待ちわびるお年寄りの声が聞こえるようになりました。
今では「私、赤がいい」「赤いバラがほしい」など希望をおつ
しゃるようになり、お花を選ぶ先生の手助けを待たずに自ら進んで
花器に入れるようになりました。仕上がりにとっても満足そうな嬉し
い笑顔が広がりました。



《 編集後記 》

30年続いた「平成」も今月で終わり来月より『令和』を迎える
ことになりました。らくよう新聞も新元号に変わります。
桜の花も色づき始めた穏やかな日々を過ごしつつ、皆様と共に
新しい時代の訪れを迎えたいと思います。

今月広報担当 小出、松木、森